

一般質問通告書一覧 (3月10日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(7 番) 藤野 良次 (民主党)</p>	<p>1 観光振興について</p> <p>奈良市内に訪れる観光客を県内各所、特に南隣りに位置する大和郡山市に誘導する取組を進めてはどうか。また、県は、観光拠点を巡るための自転車利用の促進をどのように図っていこうと考えているのか、併せて伺いたい。</p> <p>2 人口減少及び人口流出への対策について</p> <p>(1) 人口の流出を防ぐには、県民が県内で就労することが重要と考える。特に、若者や女性が県内で就労するための雇用対策をどのように進めていこうと考えているのか。また、女性の再就職支援策についても併せて伺いたい。</p> <p>(2) 人口減少時代の到来を踏まえると、少子化への対策を講じることが急務であり、そのためには、潜在保育士への就労支援など保育士の確保対策が最重要課題であると考え。県として、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 農業の6次産業化について</p> <p>本県農業の新たな取組として、農業の6次産業化にチャレンジする担い手が増えている中、事業を進めるにあたり、様々な課題も多いと聞く。県における課題の把握とその対策について聞きたい。</p> <p>4 教育問題について</p> <p>(1) 学校でのいじめ問題の対応については、現在、スクールカウンセラーや非常勤講師等の活用が図られており、その効果は大きいと、学校現場からの要望も強いと聞いている。このような取組の更なる充実を願うが、教育長の考えを聞きたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>農 林 部 長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(7 番) 藤野 良次 (民主党)</p>	<p>(2) 全国学力・学習状況調査の学校別の成績公表は、果たして学力向上につながるのか甚だ疑問に感じる。市町村教育委員会による学校別の成績公表は、問題が多く、慎重に対応すべきと考えるが、県教育委員会の対応を伺いたい。</p> <p>(3) 子どもの体力を高める取組として実施した「学校のグラウンドの芝生化」の現状について、どのように評価し、今後どのように取り組むのか。また、子どもの体力向上に大変重要な時期とされる幼児期や学童期に、学校現場等では今後どのような取組をしていくのか。</p> <p>(4) 公立学校における労働安全衛生管理体制の整備やメンタルヘルス対策を早急に充実する必要があると考えるが、現況と今後の取組について伺いたい。</p>	
 <p>(10番) 大坪 宏通 (奈良維新の会)</p>	<p>1 中国陝西省における韓国大統領からの要請による記念碑建設計画について</p> <p>本県と友好提携を結んでいる中国陝西省において、韓国大統領からの要請により、日本の朝鮮半島統治に抵抗した抗日朝鮮人部隊の記念碑建設計画がある。本県との友好提携だけでなく、日中の両国間の友好関係の点からも好ましいものではないと考えるが、県としてどのように考えているのか。</p> <p>2 外国資本による水源林買収について</p> <p>水源林が外国資本に買収された場合、適正な管理がなされないことで森林が持つ公益的機能が失われ、県民共通の財産である水資源にとって重大な影響があると考え、県では、外国資本の森林取得についてどの程度把握され、どのような対応を検討されているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(10番) 大坪 宏通 (奈良維新の会)</p>	<p>3 西九条佐保線とJR新駅について</p> <p>県都奈良市、ひいては県全体の今後の発展のため、重要なインフラ整備である、西九条佐保線についての現在の取組状況とJR新駅設置に対する県の認識はどうか。</p> <p>4 リニア中央新幹線について</p> <p>5 観光大使について</p> <p>6 産業振興総合センターについて</p> <p>産業振興総合センターが昨年4月1日に設立され、もうすぐ1年になろうとするが、昨年度までの工業技術センターから組織替えをして、どのような成果が出てきているのか。また、26年度は今年度の成果を踏まえ、どのような取組をしようとしているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>【要 望】</p> <p>【要 望】</p> <p>産業・雇用振興 部 長</p>
 <p>(33番) 辻本 黎士 (自由民主党)</p>	<p>1 障害者雇用の更なる拡大について</p> <p>ひとりでも多くの障害のある人が就職し、働き続けられるよう、県がリーダーシップを発揮して、より一層の就労支援の推進を図ってもらいたいと思うが、今後、障害者雇用の更なる拡大に向け、県はどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>2 中南和地域における歴史を活用した観光振興について</p> <p>県において、葛城市をはじめとした中南和地域における歴史を活用した観光振興について、どのように考えているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>観 光 局 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(33番) 辻本 黎士 (自由民主党)</p>	<p>3 農業の担い手への支援について</p> <p>本県の農業を牽引するのは、当然、意欲ある専業農家であるが、シニア世代の方々や兼業農家が生き甲斐、やり甲斐を持って、農業に携わることも重要であると考えている。県として、このような担い手に対し、どのような支援を行っているのか。</p> <p>4 南阪奈道路の4車線化に向けた取り組みと県道御所香芝線の渋滞対策について</p> <p>(1) 開通して10年目を迎える南阪奈道路の4車線化に向け、今後の見通しと、どのように取り組むのか伺いたい。</p> <p>(2) 県道御所香芝線の渋滞対策、特に、要衝となる太田南交差点の対策について、現在の取り組み状況と今後の取り組みについて伺いたい。</p> <p>5 「地域と共にある学校づくり」について</p> <p>現在、県教育委員会で進めている「地域と共にある学校づくり」は、地域の絆を深めるとともに、子どもたちの郷土愛を育み規範意識や社会性を醸成することに大変有効な施策であると考えている。県教育委員会として、今後、「地域と共にある学校づくり」の取り組みを、どのように推進しようとしているのか。</p>	<p>農 林 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>教 育 長</p>